



朝の「委員会あいさつ運動」実施中!

4月の終わりに、児童会役員のメンバーが集まって、「明るく元気なあいさつができる大見小学校にしよう」と「委員会あいさつ運動」の実施を決めました。

児童会役員と各委員会の人たちで順番を決め、5月12日、19日、26日の毎週水曜日の7時15分から40分まで、児童玄関や西門、



おはようの庭に分かれて、登校してきた人に笑顔であいさつをしてくれています。

参加した児童会役員は「大きな声であいさつすると、相手も元気にあいさつを返してくれて、とてもうれしかった」と給食の放送で感想を聞かせてくれました。

あいさつ運動をしている人も、あいさつをされた人も気持ちよく一日が迎えられ、学習にもやる気ができているようです。

「あいさつは魔法の言葉！」みんなが気持ちよく生活するため、これからも元気なあいさつを続けてほしいと願っています。

牛乳パック、キャップ回収は何のため?

大見小学校では、児童会役員が2週間おきの金曜日に「牛乳パックと、キャップ回収」を行っています。今日も朝早くから役員が集まって、生徒玄関前でみんなが持ってきてくれた牛乳パックやキャップを回収箱に入れ、まとめてくれました。

ところで、集まった牛乳パックやキャップは、この後どうなるか、みなさん、知っていますか?



牛乳パックは、学校のリサイクル活動の時にに出しています。その売り上げが、学校でみなさんが活動する用具などを買うために役立っています。また、キャップは「エコキャップ運動」で業者に出すと、発展途上国の子どもたちのワクチン代などに利用されています。

みなさんの活動が学校のみみんなのためや、世界の国のためになります。これからも協力をお願いします。